

修了評価の方法

評価基準作成者： 松岡 美智代

評価方法及び合格基準	1 出題範囲 「(1) 職務の理解」から 「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 2 出題形式 記述式問題、選択問題及び〇×問題とする。 3 出題数 記述式問題 5問 (配点4点×5問=20点) 選択問題 25問 (配点2点×25問=50点) 〇×問題 15問 (配点2点×15問=30点) 全問正解 100点満点 4 合否判定基準 60点以上を合格とする。 5 不合格になったときの取扱い 不合格者に関しては、担当講師による補習の上、再試験を実施する。 (補習及び再評価費用：3,300円) 但し、再試験の回数は2回迄とする。したがって、最終試験の結果、不合格となった者は未修了者となるため注意すること。
------------	---